



華やかに新年会

大阪早稲田倶楽部と校友会大阪府支部共催の新年会が1月18日、上本町のシエラトンホテル大阪で開催された。140人が参加し、着物の女性も多く、華やかなムードに包まれた。

オープニングは、元倶楽部員でもある校友で、ニューヨークを中心に活動しているジャズ歌手伊澄純さんのステージ。「Fly Me To The Moon」「ケ・セラ・セラ」など4曲をしつとりと情感たっぷりに歌い上げ、会場を魅了した。

黒川明・校友会大阪府支部長の挨拶に続いて山澤俱和・倶楽部会長による乾杯の音頭で宴が始まった。歓談の輪はあちこちで広がり、愉快的な会話、笑顔が飛び交った。倶楽部事務局のお世話を13年にわたってしていた西村千穂さんの退任挨拶や後任の吉田育代さんの紹介も壇上で行われた。

締めは、倶楽部混声合唱団の公演。2019年5月の倶楽部100周年記念式典で華々しくデビューした熊澤一郎・倶楽部理事長率いる合唱団のセカンドステージ。

関西稲門グリークラブの面々とともにNHK朝ドラの主題歌「優しいあの子」や応援歌「紺碧の空」などを美しいハーモニーで聞かせた。

最後の校歌は、5月で90歳になる松田三郎さん(昭28年法)が年齢を感じさせないはつらつリード。脇を秋元敬典さん(平12年商)と白原早織さん(平11年人科)が固め、こぶしを挙げた。

プロカメラマンの渡邊翔一さん(平17年商)が全員の写真撮影をばっちり収め、お開きに。ホテル内のバーでの二次会では約70人が参加し、にぎわった。



伊澄純さん



松田三郎さんのリードによる校歌



大阪早稲田倶楽部NEWS

てくてくハイキング

猿と遭遇のハイキング

秋のハイキング会は2019年11月16日(土)、京都へ。芸妓舞妓が祇園では観光客に袖を引っ張られ、知恩院裏の東山の山中では猿に袖を引っ張られる、京文化と自然がコンパクトにまとまったコースだ。15人が参加した。

好天に恵まれ、八坂神社前通りの混雑を避け、祇園新橋へ。白川の異橋には、外国人観光客が集まっているのが見受けられる。

知恩院の三門をくぐって円山公園で昼食。除夜の鐘で有名な知恩院大鐘楼のそばから山道へ。整備された国有林の遊歩道で、突然、一行の歩みが止まる。往く手の道に猿の親子連れがたむろしている。しばし「睨み合い」の後、猿たちが道を譲る。

東山山頂公園は標高220m。無料の展望台から京都タワーなどの街並みの風景が眼前に広がる。



大隈重信お手植えの松がある將軍塚青龍殿展望台からの眺望は平安神宮や京都御苑だ。

きょうのコースは京都在住の金岡さんの、祇園新橋の「豆なんとか」の芸妓舞妓の表札が並んだ置屋の説明や、東山の山道先導にお世話になった。

今年も京都で紅葉の見頃の11月下旬に「紅葉を見る」ハイキング会を実施する予定です。

山口 守(昭51年文)

青年部

クリスマスはみんなでワイワイ

青年部恒例のクリスマスパーティーを2019年12月14日、心齋橋のALOHA TABLEで開催しました。ご家族でご参加いただいた方も多く、30人を超えるにぎやかな会となりました。イブまで残り10日に迫る中、街はクリスマスムード一色。会場もクリスマスデコレーションで彩りました。

イベントでは飲んでワイワイ、食べてワイワイ、そしてお楽しみは、クリスマスプレゼント！

倶楽部の先輩方に厚かましくもプレゼントのご提供をお願いしたところ、お酒やお菓子、商品券、帽子、早稲田グッズ、ゴルフボールなど、多くの方からとても素敵なプレゼントをたくさん頂戴しました。お蔭をもちまして、ビンゴゲームは大盛り上がり！予想以上に数々の豪華賞品に、参加者皆、大喜びでした。先輩の皆さま、本当にありがとうございました。

他にも、各自持参したプレゼントで抽選交換会が行われたり、一人



(青年部幹事団)

ひとりがこの1年間頑張ったことや来年への抱負を発表したりするなど、盛りだくさんな会。

参加者からは、「久しぶりに会う人もいて、たくさん話せて楽しかった」「先輩方からの温かい気持ちがあつた」「早稲田のつながりを感じた」「同世代の知り合いが増えて参加してよかった」といった声が多く聞かれました。

青年部間の交流が深まる時間となったのではないかと思います。

早くプレゼントをご提供いただいた先輩方やお越しいただいた皆さまに心から感謝するとともに、さらに青年部を盛り上げていけるよう、今後もさまざまな企画を催していきたいと思います。

大阪早稲田倶楽部 早稲田大学校友会大阪府支部



食べ歩き会

すき焼きに舌鼓



明治14年創業の老舗。以前から行ってみたかったお店です。店内は畳の個室で落ち着いた雰囲気。

お肉は分厚く、一人100グラム(4枚あるとのこと)。割り下を使わず純関西風に砂糖と醤油で食すお肉は全て中居さんが焼いてくれるため、完璧に美味しかったです。

食事の合間には、伊藤馨会長を始めに、参加した15名が一人ずつ自己紹介。以前から知己の2名様以外は初対面の方で新鮮でした。会員はバス会社の方、教師、様々なバックグラウンドをお持ちの方々とのこと。女性の方も多く、家を出てきやすいようにと午後4時という時間設定だなんて、さすがです。領収書が私以外どなたも不要ということに驚愕しつつ、甘いお肉の香りをまとい、千鳥足で帰宅しました。とても美味しくかつ楽しかったです。

福島 千恵子(平6政経)

第64回を迎えた「食べ歩き会」は2019年9月28日(土)心斎橋のすき焼きの名店「北むら」で開催されました。大阪早稲田倶楽部に入会させていたで1年。新年会や新人歓迎会などには顔を出させてもらいましたが、「食べ歩き会」は初めての参加です。「北むら」は、心斎橋の清水通商店街の柳の木が目を引く

ワセジヨ

盛り上がったランチ会♪

倶楽部の早稲女のランチ会が2019年9月29日(日)、梅田の阪急グラントビル27階の中華「グラント白楽天」で開催され、22人が参加しました。女性会員だけの集まりとして、倶楽部の諸行事や他部会への入り口として、また早稲女の世代間交流の場として、今回も和やかなひとときを過ごすことができました。

早稲女サポーターズの熊澤一郎・倶楽部理事長、稲田増光顧問、尾下千秋顧問からは素晴らしいマジックの隠し芸などのお楽しみをご用意いただき、大変盛り上がりました！

2時間では参加者全員と十分にお話することもできず、「もっと時間が欲しかった!」「もっとお話ししたい!」と思っていただけの会となり、ひ



とまず安心しましたが、幹事の次回課題として、もっとお話できる工夫ができたら思っております。みなさま、これからもどうぞよろしく願います。白原 早織(平11年人科)

食べ歩き会

本場のイタリアンとワインを堪能



今回の食べ歩きは2019年6月22日(土)のランチタイム。大阪・心斎橋からすぐ近く、南船場のレストラン「イタリアーノ」(コロッセオ) (C O L O S S E O) にたくさんの自称食通が集まりました。

コロッセオは1982年の創業で、大阪では初めての本格的イタリアンレストラン。オーナーは1997年にイタリア政府から『正統』のイタリアンと認定されたそうです。そのせいか過去にイタリアからの有名人も来店されたとか。

今回は宝塚稲門会との初の共同開催となり、いつもの参加人数を大きく上回る総勢37名ものグルメが集結、特別にレストランを貸し切りにして頂き盛大に開催されました。途中には事情を知らないイ

タリア人?らしきグループを含む、数組のお客様が来店されましたが、我々の貸し切りのために食事ができず、事情を知って、あゝ残念と肩を落とし、悲しげに立ち去って行きました。(入店できなかった皆さんごめんさいね) まずは全員でスパークリングワインでキックオフの乾杯をし、乾いたのを潤します。そして料理に入りますが、前菜にはこれまで日本では見たことのないズッキーニのフライを入れるなど、本格老舗感満載。魚介とアーティチョークのフェットチーネはワインでゆっくり味わっていたら、2皿終わった時点で1時間経過、この間に赤白のワインはどんどん進みます。次の魚のコースはバナメイエビと金目鯛フタトウユノンイス、この3皿目でそろそろお腹が膨れてくるかと思いきや、こちらワインでするとお腹に収まる食べやすさ。最後の料理、肉のコースは鴨ローストに克蘭ベリーソースがベストマッチ!



デザートにはフルーツとサククリとしたお菓子を頂き、最後を締められました。参加した皆さんは心ゆくまで正統イタリアン料理とワインを堪能し、最後の記念撮影をしたら、あっという間に3時間が経過してしまいました。二次会は、コロッセオから徒歩ですぐ近くにある「JOY JOY」でカラオケ。参加者の過半数、20名以上の方が引き続きほろ酔い気分が集まり、思い思いの歌を絶唱、土曜の午後を堪能しました。井上敏彦(昭51年文)